

第5回府民公募型安心・安全整備事業審査委員会
(中丹広域振興局)の概要について

1 日 時 平成21年11月30日(月) 13:30~16:30

2 場 所 京都府舞鶴総合庁舎講堂

3 出席者

| | |
|-------------------|-----------------------|
| 舞鶴工業高等専門学校 准教授 | 玉田委員【座長】 |
| 社会福祉法人 竹毛希望の家 理事長 | 芦田委員 |
| 福知山市土木建設部長 | 足垣委員 |
| 舞鶴市建設部長 | 田淵委員(代理 栢分建設部次長) |
| 綾部市建設部長 | 渡辺委員 |
| 教育庁管理課長 | 石田委員(欠席) |
| 警察本部交通規制課長 | 川村委員(代理 新保交通管制センター所長) |
| 振興局企画総務部長 | 野村委員 |
| 振興局建設部長 | 田中委員 |
| 振興局中丹西土木事務所長 | 山崎委員 |

4 決定された提案等

- ・ 府民提案型について、116件の提案を審査し、86件の提案を「実施」等とする旨、決定。
- ・ 中丹西土木事務所・整理番号5(道路案内標識設置・技術審査結果「実施すべき」)について、委員会の結論を「他事業実施」とする。
- ・ 市協働型について、2件の報告を了承。

5 主な意見

- ・ 府民は多くの要望をお持ちであることがよく分かった。
- ・ 本事業は翌年度も継続されればよいと考える。
- ・ 地域経済や通常事業の促進に対するカンフル剂的な効果を考えると、毎年実施するよりも一定の間隔をおいて実施する方がよいと考える。
- ・ 公募型公共事業により、河川の浚渫・信号機など、普段から要望の強かったものについて、より多くの箇所に対応できたことが喜ばしい。
- ・ 実施とされた提案について、今後の工事実施に当たっては、より安心安全な施設となるようさらなる検討をお願いしたい。
- ・ 自らの提案によって作られた柵や水路等が地域の役にたつことが実感でき、住民の参加意識の醸成、行政との距離を縮める効果が期待できるのではないか。